平成２６年度　教員を対象とした現場実務施工体験研修実施要領

一般社団法人　山梨県建設業協会

１　目　的

　　大学を卒業後、建設現場を経験せずに教員となった先生方を対象に、建設現場における各専門工事業を体験していただくことにより、高校生の進路指導及び実践教育に役立てていただく。

２　対　象

　　土木・建築・造園系の教員

３　研修人員　　　２０名

４　研修項目は下記の内容とするが、平成２６年度は鉄筋施工について実施する。

（1）左官施工

　　　左官工の現況と将来動向・左官施工法・左官材料・安全作業

　　　下塗り～中塗～上塗り・洗い出し工法・質疑応答

（2）型枠施工

　 型枠工の現況と将来動向・型枠施工法・教材と器工具・安全作業

　　 型枠加工法・建て込み方法・支保工取付・質疑応答

|  |
| --- |
| （3）鉄筋施工　　 鉄筋工の現況と将来動向・鉄筋施工法・材料の種類と用途・安全作業ベース組み立て～柱組み立て～梁組み立て・質疑応答 |
| （4）圧接施工　　圧接工の現況と将来動向・ガス圧接施工法・使用機器・安全作業　　接着面の加工・ガス圧接施工・曲げ試験・質疑応答 |

５　実施日程　　平成２６年８月９日（土）

６　カリキュラム　　別紙のとおり

７　研修場所

　　　職業訓練法人　全国建設産業教育訓練協会

　　　　　　　　　　富士教育訓練センター

８　費　用　＠１０，０００円　（個人負担はありません）

　　　　　負担内訳・（財）日本建設業連合会　＠５，０００円

　　　　　　　　　・㈳山梨県建設業協会

入職・職場定着事業費　＠５，０００円

　　　　　　　　　・教材費については、（一社）山梨県建設業協会で負担

９　研修委託先

　　職業訓練法人　全国建設産業教育訓練協会　富士教育訓練センター